

## 8月4日八景中学校区部会グループ協議の概要

### テーマ「学校の再編についての思いを出し合う」

#### 1 保護者グループ

- ①八景中の課題（通学上の安全と防犯、校門前の急坂、施設の配置等）と上野台中の課題（教職員体制、部活動、校舎等の施設等）とを解決する方法として、学校再編（2校の統合）は必要である。
- ②学校再編を検討する際は、充実した施設、安全で安心な通学保障、生徒同士の人間関係づくり、さらには災害に強い避難所の役割等を大切な視点として検討が必要である。
- ③2つの学校を統合することにより、今以上に子どもたちにとって素晴らしい学校にすることが必要ではないか。
- ④再編前の生徒同士の交流など、統合するにあたって少人数である上野台中の生徒が安心感を持てるような取り組み・ケアが必要である。
- ⑤子どもたちの教育環境を良くするため、スピード感を持って協議を進めてほしい。

#### 2 地域グループ

- ①合併案に異を挟まない。上野台中学校が1クラスなら再編すべき。部活動、教員が増えるのはよい。現状の課題を解消するための再編であれば反対するものはいない。各論をつめていけばどうか。
- ②場所は重要である。八景中学校区の中で中央部、平坦部、R176 交通状況を考慮して場所を検討してほしい。災害に強い、安全な場所を（武庫川堤防沿いの通学は、夕方以降暗くて危険であり、この際、解消してほしい。）
- ③めざす学校像を明確にしてほしい。（ex 英語教育やICT リモート教育の充実など）
- ④統合により、避難所としての機能、地域の核が減るので、代替となるものが必要ではないか。小規模で魅力を高めれば、それも一つの学校のあり方ではないか。
- ⑤次世代を担う保護者や主体者である子どもの声を大切にしてほしい。